

『耐震シミュレーション wallstat ガイド』 正誤情報 (2020.10.12)

本書に以下の誤りがございました。

訂正させていただきますとともに、読者の皆様にお詫び申し上げます。

p.72

wallstat 初期設定地震動					
地震動	震度階級	特徴	加振時間	地盤	加振方向
極稀地震	震度 6 程度	建築基準法で大地震として規定した地震動 (一方向)	20 秒	第一・二・三種選択	X・Y 選択
稀地震	震度 5 弱程度	建築基準法で中地震として規定した地震動 (一方向)	20 秒	第一・二・三種選択	X・Y 選択
JMA 神戸	震度 6 強	1995 年兵庫県南部地震 旧神戸海洋気象台の観測波	30 秒	考慮しない*1	東西方向を南北方向に転位*2
JMA 輪島	震度 6 強	2007 年能登半島地震 輪島市鳳至町の観測波	30 秒	考慮しない*1	東西方向を南北方向に転位*2

* 1 地盤条件は考慮せず観測データのまま加振する。 * 2 実際に観測された地震の方位を変えて収録されている。

-観測方向と同じ

p.175

9 マックスウェル型ダンパーのバネ

	A	B	C	D	E	F	G
1	4003	40	1000	200	2	0.02 Maxwellダンパー K=1000kN/m C1=200kN s/m C2=2kN s/m リリース速度=0.02m/s	

(単位 バネの剛性: kN/m リリース前・後の減衰定数: kN sec./m リリース速度: m/sec.)

(単位 バネの剛性: kN/m リリース前・後の減衰定数: kN sec./m リリース速度: m/sec.)

-係數

10 フォークト型ダンパーのバネ

バネの番号 42

パラメータ ID

バネの剛性

ダッシュポットの減衰定数 — 係数

	A	B	C	D	E
1	4001	42	1000	2	Voigtダンパー K=1000kN/m C=2kN s/m

(単位 バネの剛性: kN/m
リリーフ前・後の減衰定数: kN sec./m)

表示名称

係数

(単位 バネの剛性: kN/m
リリース前・後の減衰定数: kN sec./m)

一、系数